

## 令和 2 年度 早池峰地域保全対策事業実施結果

## 1 事前の広報活動について

県道 25 号線紫波江繋線における車両交通規制や、新型コロナウイルス感染予防対策に伴う早池峰登山シャトルバスの運休、並びに携帯トイレの持参等について周知を図った。

(1) 協力依頼文書並びにリーフレットの送付

- ・主な送付先：旅行代理店、旅行会社、バス会社、登山用具販売店、山岳会、観光施設、道の駅、大学・高校の山岳部、県関係機関等

(2) 早池峰山関連情報ホームページにおいて、山開き前に情報を更新し広報

## 2 令和 2 年度早池峰クリーン&amp;グリーンキャンペーンについて

## 【キャンペーン概要】

例年、山開きから 8 月上旬の間の土日祝日に、早池峰山小田越登山口において、関係行政機関とボランティア等との協働により下記のとおり実施していたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、今年度の実施を見送った。

実施内容：早池峰山小田越登山口において、関係行政機関とボランティア等との協働により下記の取組を実施した。

- ア 登山マナーガイドの配布、携帯トイレの使用普及に係る啓発活動
- イ 車両交通規制・駐車マナーの周知、早池峰登山シャトルバスの利用案内
- ウ 登山道巡回による登山者の安全確保及び盗掘監視、移入植物駆除、清掃活動

なお、今年度は、早池峰グリーンボランティアの皆様方の活動の下での自主キャンペーンが行われ、その参加人数は延べ 31 名であった。

[参考] ボランティア参加人数 (延べ人数 単位：人)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2 ※
人数	224	201	203	235	202	212	181	31

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ (※自主キャンペーンの活動記録を基に積算)

## 3 トイレ問題への対応について

(1) 携帯トイレの使用普及に係る啓発活動について

早池峰山小田越登山口における携帯トイレの販売や、携帯トイレ無人販売箱の設置 (早池峰山河原の坊総合案内所、早池峰山小田越管理員詰所及び山頂避難小屋)、携帯トイレ利用ブースの設置 (山頂避難小屋 (3 室) 及び小田越登山道 0.5 合目付近 (簡易テント)) により、登山者が携帯トイレを利用しやすい環境を整えた。

携帯トイレ販売数量 (単位：個)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
数量	3,645	4,206	4,515	3,224	3,107	2,326	2,387	2,493	779

出展：自然保護課調べ

## (2) 仮設トイレ等の設置について

早池峰山河原の坊登山道の一部が雨による崩落で危険であり、河原の坊コースは閉鎖中であるが、早池峰山山頂への登山客は小田越登山道ルートへ集中することから、周辺のトイレが混み合う状況が続いている。したがって、令和2年度は6月から10月までを通して、仮設トイレ6基（前年度は6月から8月までの間のみ8基、その後10月まで4基）と、簡易手洗器1基を設置するとともに、登山マナーの一つとして登山前のトイレ使用を登山客に呼びかけた。

仮設トイレの設置及び利用状況

年度	基数	期間	し尿回収量 (ℓ)
H23	大小兼用3、小専用1	6/10～9/9	1,184
H24	同上	6/8～9/7	2,187
H25	同上	6/6～9/27	2,718
H26	同上	6/6～10/16	2,052
H27	同上	6/10～10/20	2,066
H28	大小兼用6、小専用2	6/12～10/17	5,220
H29	同上	6/12～10/6	5,400
H30	同上	6/1～10/10	7,290
R1	同上 (大小兼用の内1基は洋式)	6/4～10/15	7,740
R2	大小兼用5、小専用1 (大小兼用の内1基は洋式)	6/10～10/20	5,790

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ



小田越登山口に設置した仮設トイレ及び簡易手洗器

## (3) 使用済携帯トイレ回収箱の設置について

### ア 設置期間

令和2年5月16日（土）から令和2年10月16日（金）

### イ 場所

岳駐車場トイレ入口、峰南荘前さわやかトイレ入口、早池峰山河原の坊登山口（総合休憩所前）、早池峰山小田越登山口

使用済携帯トイレ回収箱の利用状況

年度	回収量（個数又は重量(kg)）				合計
	岳駐車場	峰南荘前	河原の坊	小田越	
H23	6 個	12 個	47 個	318 個	383 個
H24	16 個	6 個	58 個	547 個	627 個
H25	72 個	14 個	191 個	1,312 個	1,589 個
H26	41 個	9 個	146 個	1,311 個	1,507 個
H27	67 個	20 個	139 個	1,395 個	1,621 個
H28	32 個	7 個	28 個	908 個	975 個
H29	23 個	5 個	20 個	655 個	703 個
H30	18.5kg			244.5kg	263kg
R1	25.1kg			290kg	315.1kg
R2	<b>7.5kg</b>			<b>135kg</b>	<b>142.5kg</b>

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ



小田越登山口に設置の使用済み携帯トイレ回収ボックス

#### 4 高山植物の保護・登山道対策について

(1) 高山植物盗採防止合同パトロール

ア 日時

令和2年7月16日（木）10時00分～15時30分

イ 場所

早池峰山小田越登山道、薬師岳登山道、県道25号紫波江繫線小田越登山口付近

ウ 参加者

計21人

内訳：岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、花巻警察署大迫駐在所、東和駐在所、宮古警察署、県南広域振興局保健福祉環境部、花巻市大迫総合支所、宮古市川井総合事務所

エ 結果概要

- ・早池峰山小田越登山道等において、高山植物の盗採痕跡は確認できなかった。ただし、両登山道ともに、シカの足跡と高山植物の食痕が認められた。

〔参考〕近年における高山植物の盗採状況

年度	発見日	種類
H26	5月29日	ショウジョウバカマ（白）
H27	7月24日	ハヤチネウスユキソウ
	7月26日	ハヤチネウスユキソウ（推定）
H28	7月29日	イワヒゲ

(2) 早池峰地域登山道合同パトロール

ア 日時

令和2年5月28日（木） 9時～15時30分

イ 場所

早池峰山小田越登山道、薬師岳登山道

ウ 参加者

計23人

内訳：岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、県自然保護課、県南広域振興局保健福祉環境部、花巻保健福祉環境センター、沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター、花巻市大迫総合支所、遠野市環境整備部、宮古市川井総合事務所

エ 結果概要

両登山道ともに、倒木の除去や樹木の枝をロープで固定等し登山道の安全を確保。著しい危険箇所や高山植物の盗採跡は確認されず。登山道と雪渓上にシカの足跡あり。

(3) 早池峰登山道（門馬口）のパトロール状況確認

ア 日時

令和2年9月30日（水） 8時00分～17時00分

イ 場所

小田越登山口から門馬口登山道までの区間

ウ 参加者

計8人

内訳：岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、岩手県自然保護課、県南広域振興局保健福祉環境部、宮古市川井総合事務所

エ 結果概要

門馬口登山道の安全確保と高山植物の盗掘等確認を目的する合同パトロールを実施。パトロールを実施したところ、鹿による食害が多く、絶滅危惧種だけでなく、これ以外のものまでも食い尽くされそうな状況を確認した。

登山道中、沢に敷設している鉄橋の損傷状況等について確認した。中には崩落した歩行者用の鉄橋もあり、これについては宮古市による仮設の木道の敷設状態を確認した。

また、国定公園の合目並びに分岐を案内する表示等も老朽化しており、補修並びに再塗装等が必要な箇所が多く見られた。

更には、登山道において、立ち枯れの樹木が多く、伐採若しくは撤去を要するものも多

く見られた。

これら現地確認の結果により、各署にて優先順位等を考慮のうえ、対応可能な箇所から改修等して頂くこととして申し合わせた。



#### (4) 早池峰地域移入植物駆除

##### ア 日時

1回目：令和2年6月18日（木） 10時～12時

2回目：令和2年8月26日（水） 10時～12時

##### イ 場所

1回目：早池峰山河原の坊登山口から小田越登山口周辺及び県道25号線沿い

2回目：県道25号紫波江繋線（岳駐車場から国定公園標識付近までの県道25号線沿い）

##### ウ 参加者

1回目：23人（県グリーンボランティア、行政機関、関係団体）

2回目：27人（県グリーンボランティア、行政機関、関係団体）

内訳：岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、県自然保護課、県南広域振興局保健福祉環境部、花巻保健福祉環境センター、沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター、花巻市大迫総合支所、遠野市環境整備部、宮古市川井総合事務所、岩手県勤労者山岳連盟、早池峰の未来を考える女性の会、県グリーンボランティア（早池峰グリーンボランティアほか早池峰登録者）

##### エ 駆除植物及び数量

1回目：セイヨウタンポポ、オオバコ 約23kg

2回目：オオハンゴンソウ 約59.6kg

##### オ 生育状況について

セイヨウタンポポについては、今年度は駆除に適する時期に実施でき、効果的な駆除が行えた。過年度までの駆除実施の効果もあり、県道沿いには少ない印象であったが、登山口や河原の坊総合休憩所敷地内にも相当数の自生があり、引き続き駆除の実施が望ましい。

オオバコについては、沿道一帯に繁殖しており、数回の駆除会のみで完全に除去するのは難しい状況。

オオハンゴンソウについては、笠詰キャンプ場内と峰山荘前の駐車場付近に多数確認され、駆除を実施。県道25号線の道路沿道には著しい繁茂は認められず。





駆除した移入植物（オオハンゴウソウ等）

## 5 登山道周辺の県道 25 号線上の路上駐車対策について

早池峰山の主要登山口である小田越登山口周辺においては、例年、駐車マナーを逸脱した自家用車両の放置（登山客による路肩等への駐車）が散見されており、早池峰シャトルバスの運行等への影響が指摘されていることから、関係機関の参集による現地確認と対策に係る意見交換を行なった。

### （1）早池峰登山道高山植物盗掘防止等合同パトロールに際した路上等駐車状況確認

#### ア 日時

令和 2 年 7 月 16 日（木） 9 時 00 分～10 時 00 分

#### イ 場所

県道 25 号線の河原の坊総合休憩所から小田越登山口周辺までの区間

#### ウ 参加者

計 27 人

内訳：岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、県警本部生活環境課、花巻警察署大迫駐在所、東和駐在所、宮古警察署、県南広域振興局保健福祉環境部、県南広域振興局土木部花巻土木センター、同遠野土木センター、沿岸広域振興局土木部宮古土木センター、花巻市大迫総合支所、宮古市川井総合事務所

#### エ 結果概要

山開き後に登山道の安全確保と高山植物の盗掘防止を目的する合同パトロールに際して、県道 25 号線の小田越登山口周辺における路上駐車が発生状況及び道路境界部へのデリネータ設置等による路上等駐車抑制効果について、併せて確認を実施。

パトロール実施の当日は小田越登山口周辺の路上等へ駐車する車両は認めず。薬師岳案内板前の非舗装地については道路境界部にデリネータが設置され、自然公園保護管理員によるデリネータへのロープ張りにより公園地内への車両侵入による駐車も抑制されていることを確認。路上等への車両駐車により道路交通法に抵触し得る区間を関係者で確認し、引き続き必要に応じて登山者へのマナー周知を行うこととした。



.小田越付近

## 6 ボランティア活動の支援について

早池峰地域では、平成 22 年に早池峰山を活動区域とするグリーンボランティアが自主組織である「早池峰グリーンボランティアの会」を立ち上げ、以降、クリーン&グリーンキャンペーンや移入植物駆除などの早池峰保全対策事業において積極的な活動を継続しており、官民協働の重要な役割を担っている。

また、ボランティア相互の交流とスキルアップを目的とした自主研修会を実施しているほか、キャンペーン期間が終了後の 9 月及び 10 月の 3 連休にも自主キャンペーンを独自に実施するなど、早池峰地域の自然・環境保全の推進に大きく寄与している。

### 【早池峰グリーンボランティアの会活動状況】

#### ① スキルアップ研修

令和 2 年 7 月 26 日（月）：「早池峰山の植物とニホンジカ」について研修会

令和 2 年 9 月 6 日（日）：早池峰地域縦走コース

令和 2 年 10 月 24 日（土）：早池峰から見える山探訪「黒森山」

#### ② 自主キャンペーン活動

令和 2 年 8 月 10 日（月・山の日）携帯トイレの普及啓発活動や路上駐車対策

令和 2 年 9 月 20 日（日）携帯トイレの普及啓発活動や路上駐車対策

令和 2 年 9 月 21 日（月・敬老の日）携帯トイレの普及啓発活動や路上駐車対策

## 7 早池峰地域保全対策関係功労者表彰について

### (1) 令和 2 年度被表彰者

- ・曾山 久美子（そやま くみこ）氏 （早池峰グリーンボランティアの会所属）
- ・藤田 清（ふじた きよし）氏 （早池峰グリーンボランティアの会所属）

### (2) 表彰式

例年「県南圏域環境交流フォーラム」の開催に併せて表彰しておりましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染対策のため開催できませんでしたので、来年度以降の同フォーラム等の開催に併せて表彰する予定とします。